

平成28年度当初予算（案）の概要および主要事業

第2次燕市総合計画スタート！
「3つの人口増戦略」に重点的に取り組みます





目次



1. 予算編成のポイント、予算の規模	1
2. 一般会計歳入予算のポイント	2
3. 一般会計歳出予算のポイント	3
4. ふるさと燕応援寄附金の活用方法	4
5. 燕市の基本政策「3つの人口増戦略」	5
6. 戦略体系図	6
〔戦略1〕定住人口増戦略	12
〔戦略2〕活動人口増戦略	21
〔戦略3〕交流・応援（燕）人口増戦略	26
〔戦略4〕人口増戦略を支える都市環境の整備	28
〔行財政〕持続可能な行財政運営	35



《予算編成のポイント》

第2次燕市総合計画の初年度となる平成28年度の一般会計当初予算は、地方創生に向けさらに前進していくための重要な年度として位置づけられます。

そのため、産業の振興をはじめ、教育環境の整備、子育て支援や医療・福祉サービスの充実など、総合計画の戦略体系に基づく施策を優先的に予算化しました。

また、国の補正予算の財源を活用した平成27年度補正予算事業と併せて実施することで、「日本一輝いているまち」を目指します。

Plan

第2次燕市総合計画に基づく3つの人口増戦略とそれを支える都市環境の整備に関する施策に対し、重点的に予算を配分しました。

総合計画における戦略の4本柱

戦略1. 定住人口増戦略

戦略2. 活動人口増戦略

戦略3. 交流・応援（燕）人口増戦略

戦略4. 人口増戦略を支える都市環境の整備

Do

平成28年度予算編成に反映

事業の着実な実施で

「日本一輝いているまち」を目指します！

《予算の規模》

会計名	予算額	対前年度増減額	前年度比	
一般会計	386億1,400万円 (346億3,413万円)	7億6,900万円 (9億4,950万円)	2.0% (2.8%)	
特別会計	国民健康保険	92億4,225万円	2,777万円	0.3%
	後期高齢者医療	8億 626万円	1億 685万円	15.3%
	介護保険事業	83億2,697万円	3億3,520万円	4.2%
	公共下水道事業	37億5,283万円	▲1億 337万円	▲2.7%
	土地取得	1億7,875万円	▲7億5,648万円	▲80.9%
合計	609億2,106万円 (569億4,119万円)	3億7,898万円 (5億5,947万円)	0.6% (1.0%)	

*平成28年度一般会計当初予算と併せて
国の平成27年度補正予算分として **4億6,605万円** を計上

一般会計		予算額
平成28年度当初予算		386億1,400万円
平成27年度補正予算（繰越事業）		4億6,605万円
内訳	地方創生加速化交付金事業	6,318万円
	高齢者給付金給付事業	2億5,546万円
	その他	1億4,741万円
合計		390億8,005万円

※()は借換債を除いた実質的な予算額等です。

※ 千円以下を切捨てて記載してあるため合計額と一致しない場合があります。

一般会計『歳入予算』のポイント

歳入の総額は386億1,400万円です。（市債の借換債を除く実質的な予算規模は346億3,413万円です）

歳入の中でも、自主財源の根幹をなす市税は景気の緩やかな回復による個人・法人市民税と宅地造成や家屋の新・増築などによる固定資産税の増により、4億3,715万円（4.4%）の増加を見込んでいます。

その他自主財源においては、ふるさと燕応援寄附金の寄附者に特産品を贈呈する取り組みを実施し、順調に寄附者が増加していることや普通財産の売払い収入などにより、6億830万円（44.0%）の増加を見込んでいます。

地方交付税については、合併による財政優遇措置期間が終了することにより段階的な交付額の縮減があるものの、普通交付税算入される公債費の増加により、前年度と同額で計上しました。（ただし、臨時財政対策債も含めた地方交付税本来の予算額は5,000万円（0.7%）の減少となっています）

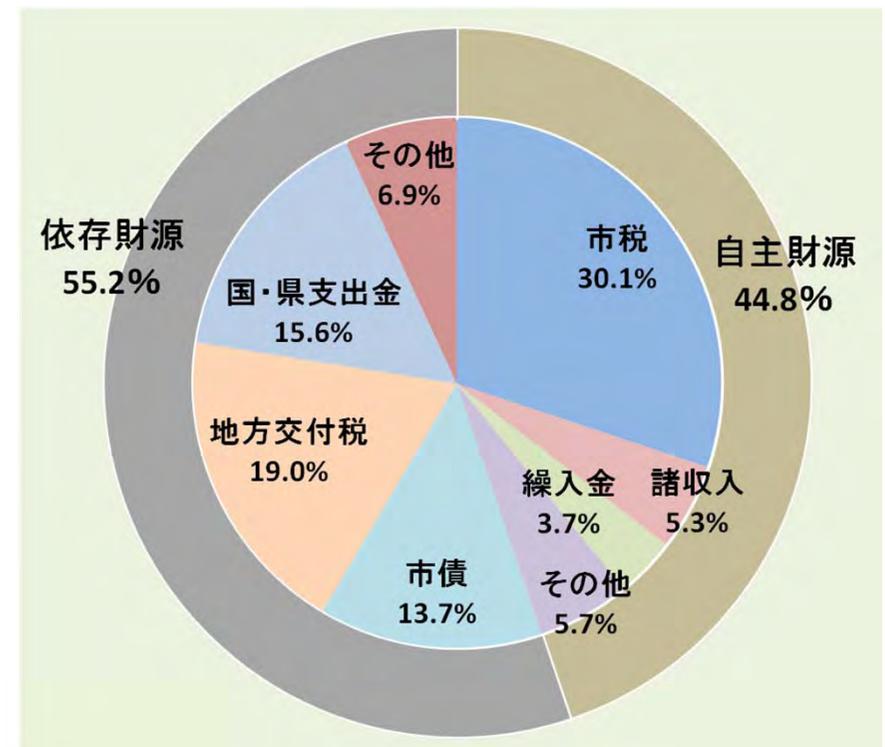
平成28年度 歳入（収入）の内訳

区 分		予 算 額	対前年度増減額	前年度比
自主財源	市 税	104億1,888万円	4億3,715万円	4.4%
	諸 収 入	18億2,629万円	▲3億4,064万円	▲15.7%
	繰 入 金	12億9,507万円	▲1億2,431万円	▲8.8%
	そ の 他	19億9,179万円	6億 830万円	44.0%
依存財源	市 債	87億3,757万円 (47億5,770万円)	▲1億7,100万円 (950万円)	▲1.9% (0.2%)
	地方交付税	65億7,000万円	0万円	0.0%
	国・県支出金	53億8,345万円	9,787万円	1.9%
	そ の 他	23億9,095万円	2億6,162万円	12.3%
合 計		386億1,400万円 (346億3,413万円)	7億6,900万円 (9億4,950万円)	2.0% (2.8%)

※()は借換債を除いた実質的な予算額等です。

※ 千円以下を切捨てて記載してあるため合計額と一致しない場合があります。

「実質的な予算規模」の財源割合



(注)臨時財政対策債…形式的には、自治体が地方債を発行する形式をとりますが、償還に要する費用は後年度の普通交付税に算入され、地方交付税の代替財源とされています。

歳出の総額は、386億1,400万円です。（公債費の借換債を除く実質的な予算規模は346億3,413万円です）

特に総務費においては、本市の魅力発信に大きく結び付き、さらに貴重な財源となっているふるさと燕応援寄附金のお礼の品などの関連費用と、広域型特別養護老人ホームを開設するために旧燕工業高等学校校舎等解体工事を実施するため、10億19万円（49.4%）の増加となりました。

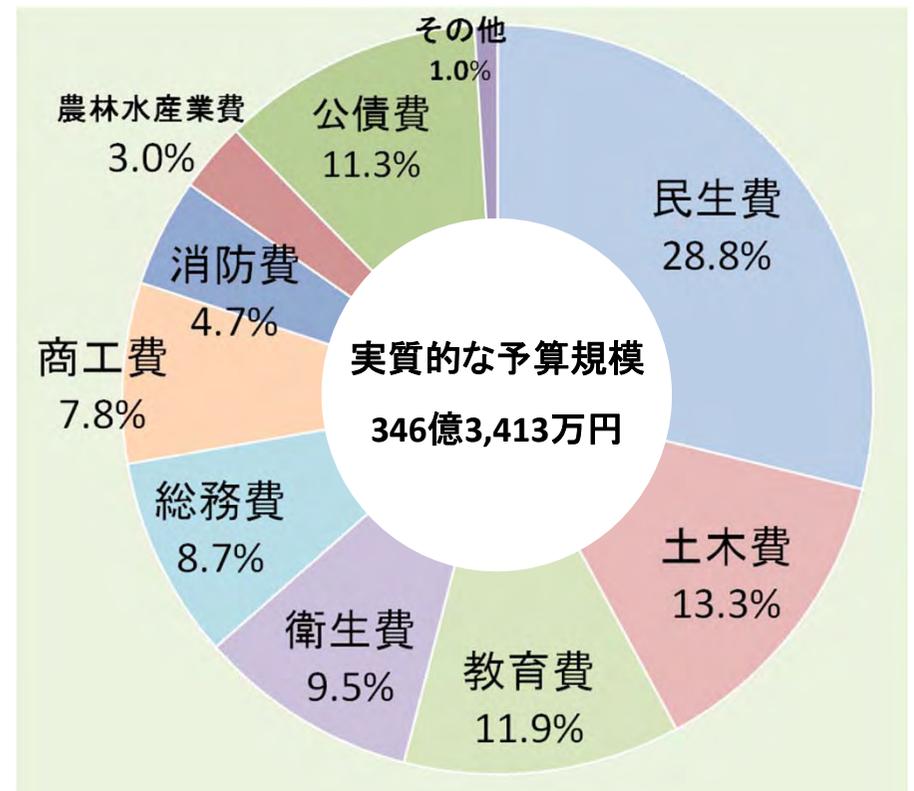
土木費は、国の財源を有効に活用した社会資本整備総合交付金事業をはじめ、地域からの要望が高い道路・側溝・排水路等の維持補修費を増額することにより4億5,765万円（11.1%）の増加となりました。

教育費は大規模事業の完了により6億8,610万円（14.2%）の減額となりましたが、子ども夢基金の活用を図りながら、未来を担う子どもたちのためにICT教育と学校図書の実質的な充実を図るとともに東部学校給食センターの建設を行います。

平成28年度 歳出（支出）の内訳

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
民生費	99億8,878万円	▲1億6,787万円	▲1.7%
土木費	45億8,877万円	4億5,765万円	11.1%
教育費	41億3,508万円	▲6億8,610万円	▲14.2%
衛生費	32億8,990万円	1億4,784万円	4.7%
総務費	30億2,597万円	10億 19万円	49.4%
商工費	26億9,486万円	▲2,787万円	▲1.0%
消防費	16億1,631万円	20万円	0.0%
農林水産業費	10億3,889万円	▲7,151万円	▲6.4%
公債費	78億9,335万円 (39億1,348万円)	8,123万円 (2億6,172万円)	1.0% (7.2%)
その他	3億4,210万円	3,523万円	11.5%
合計	386億1,400万円 (346億3,413万円)	7億6,900万円 (9億4,950万円)	2.0% (2.8%)

「実質的な予算規模」の費目別割合



※（ ）は借換債を除いた実質的な予算額等です。

※ 千円以下を切捨てて記載してあるため合計額と一致しない場合があります。

ふるさと燕応援寄附金にご協力いただいた皆さんへ特産品をお礼の品としてプレゼントすることで本市の魅力を発信してきた結果、全国からたくさんの応援をいただいております、前年度比4億6,800万円（354.5%）増の6億円を見込んでいます。

第2次燕市総合計画においても交流・応援（燕）人口増戦略の一つに位置づけ、引き続き魅力ある特産品を贈呈することで本市の魅力を発信するとともに、交流促進に発展すべく取り組みを展開していきます。

ふるさと燕応援寄附金は、寄附者の意向に沿いながら「日本一輝いているまち」を実現するための重点施策や新規施策の財源として活用させていただきます。

ふるさと燕応援寄附金の活用事例

1. 未来の子どもたちのため
2. 産業に関すること
3. 教育に関すること
4. 福祉に関すること
5. 環境に関すること
6. 燕市の魅力発信に関すること
7. 市長にお任せ

次ページ以降の「3つの人口増戦略」に基づく主要事業の財源として活用します。

必要に応じて事業を拡充したり、新規に取り組む際の財源として活用します。

必要に応じて次年度以降の新規・重点事業に活用するため、基金に積み立てます。

今後も計画的に活用します！

子ども夢基金を活用

1. ICT教育推進事業（7,570万円）

タブレット型パソコンを活用した授業により、児童生徒の情報活用能力を伸ばし、社会のICT化に対応した、21世紀を生きる子どもたちに求められる力を育むための基盤づくりとして、無線LAN環境を整備します。



2. 学校図書館充実事業（1,151万円）

小学校の学校図書約10万冊を平成31年度までに約12万冊に、中学校の学校図書約4万冊を平成35年度までに約6万冊まで計画的に整備することで、児童生徒の読書活動や学習環境の充実を図ります。



平成28年度は新たに策定した第2次燕市総合計画のスタートの年です
計画に掲げる本市の将来像「日本一輝いているまち」を目指して
「3つの人口増戦略」を基本にメリハリのある予算編成でスタートダッシュを図ります

3つの人口増戦略

1 定住人口増戦略

住みたい・働きたい
と思う人を増やす

- (1) 雇用・就労を支える産業の振興
- (2) 地域に根ざした教育の推進・子育て支援
- (3) 健やかな暮らしを支える医療福祉の充実
- (4) 移住・定住の促進

2 活動人口増戦略

キラキラ輝く人を増やす

- (1) 市民が主役の健康づくり・生きがいづくり
- (2) 支え合い・助け合い活動の活発化
- (3) 若者・女性の力を活かしたまちづくり

3 交流・応援(燕)人口増戦略

訪れたい・応援したい
と思う人を増やす

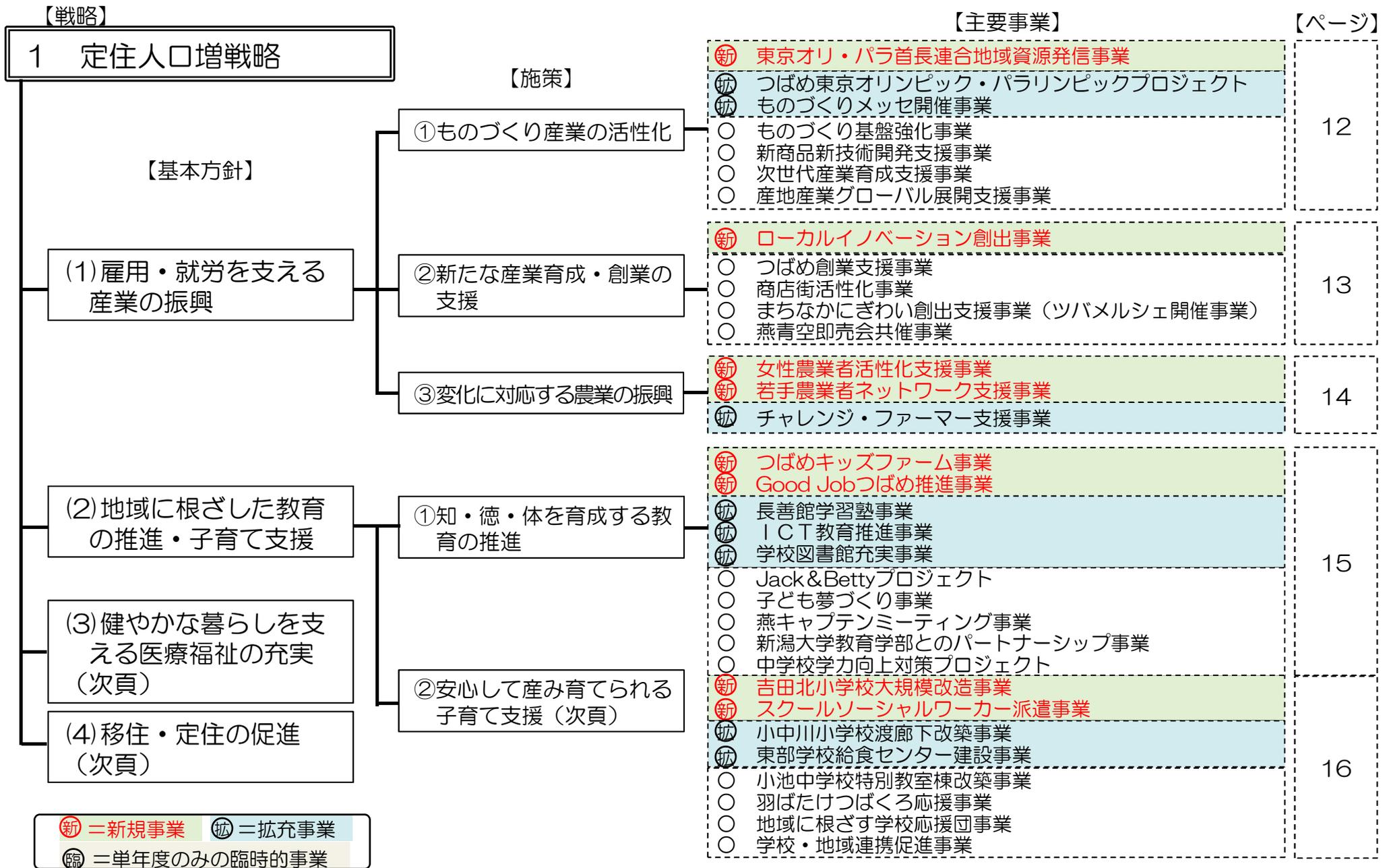
- (1) 観光の振興
- (2) 都市間交流の推進
- (3) 燕市のファンづくり

4 人口増戦略を支える都市環境の整備

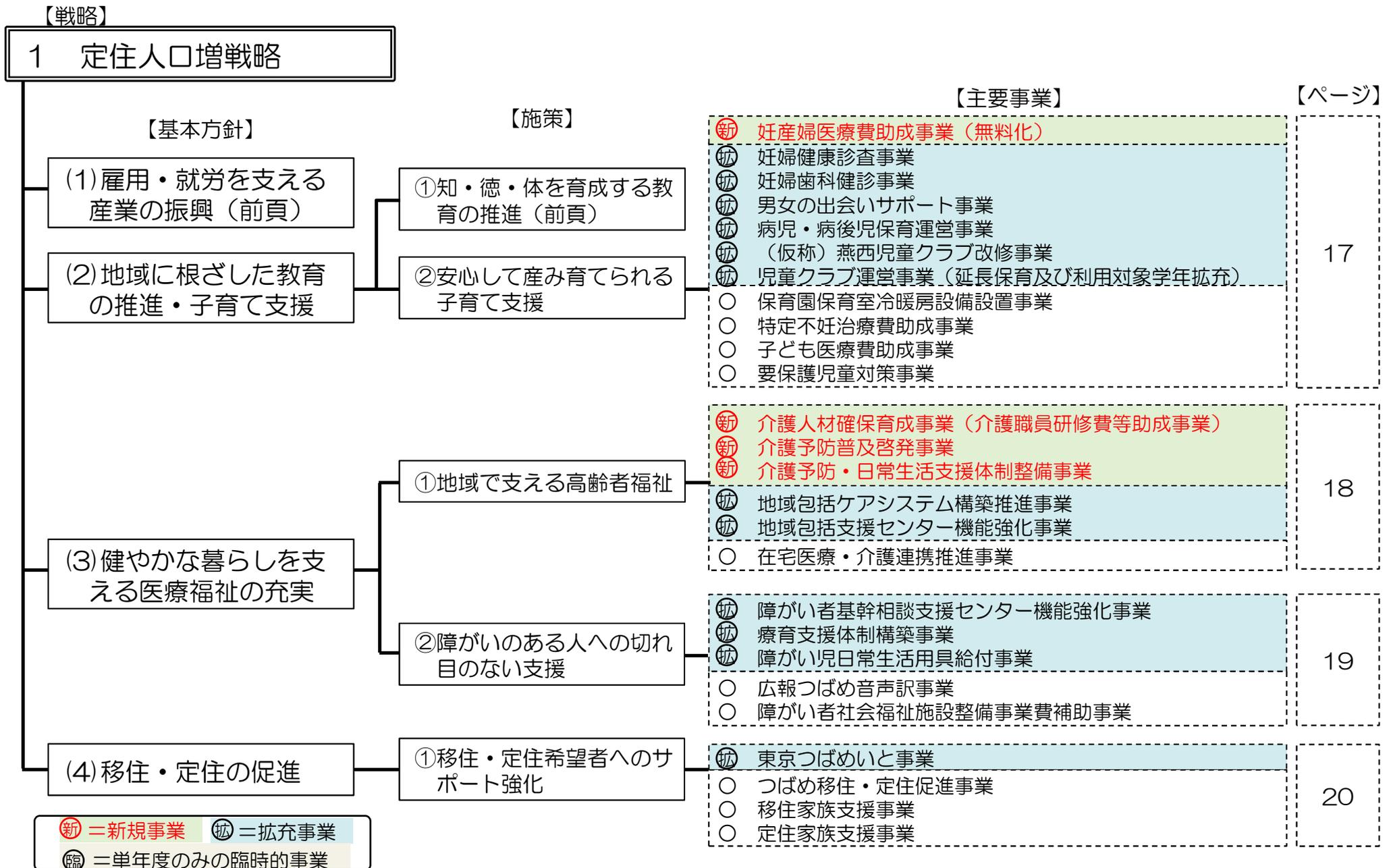
- (1) 安全・安心機能の向上
- (2) 快適な都市機能の向上

5 持続可能な行財政運営

(各種施策を着実に推進する下支えとして「燕市行政改革推進プラン」に基づき行財政運営の効率化を図ります)

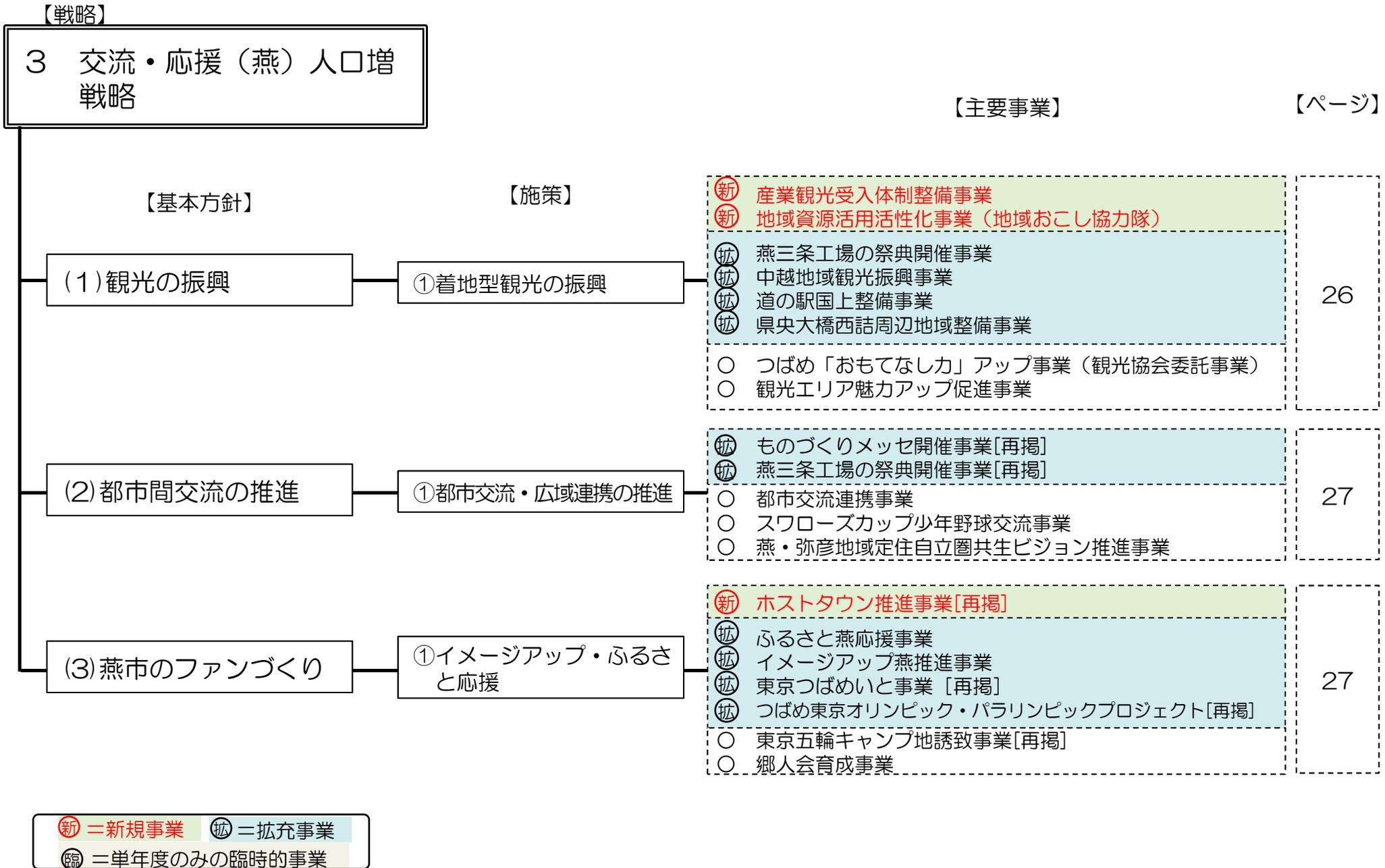


1 定住人口増戦略【その2】



【戦略】	2 活動人口増戦略		【主要事業】	【ページ】
【基本方針】	【施策】	①元気を磨く健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 長寿歯科健診事業 ● 脳梗塞再発予防事業 ● 妊婦健康診査事業 ● 妊婦歯科健診事業 ● 歯周疾患検診事業 ● 第2次食育推進計画策定事業 ○ 慢性閉塞性肺疾患進行予防事業 ○ 胃がん対策事業 ○ 糖尿病性腎症重症化予防事業 ○ 慢性腎臓病進行予防事業 ○ 健康づくりマイストーリー運動（つばめ元気ががやきポイント事業） 	21
(1)市民が主役の健康づくり・生きがいづくり	②健全な心と体を支えるスポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● ホストタウン推進事業 ● スポーツパーク管理棟外装等改修事業 ● 分水プール改修事業 ● 分水武道館耐震改修事業 ○ 東京五輪キャンプ地誘致事業 ○ JCYレディースサッカーフェスティバル開催事業 ○ 子どもの体力向上サポート事業 	22	
	③心豊かな生涯学習・文化活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 埋蔵文化財事業（旧分水学校給食センター改修事業） ● 文化会館改修事業 ● 文化会館自主事業 ● 中越地域文化振興事業 ○ 中央公民館改修事業 	23	
(2)支え合い・助け合い活動の活発化	①支え合いの地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者自立支援事業（家計相談支援事業） ○ 地域支え合い体制推進事業 	24	
	②市民協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ イキイキまちづくり支援事業 ○ 協働推進事業 ○ まちづくり協議会支援事業 	24	
(3)若者・女性の力を活かしたまちづくり	①若者の活動の活発化	<ul style="list-style-type: none"> ● 若手農業者ネットワーク支援事業[再掲] ○ つばめ若者会議事業 ○ 羽ばたけつばくろ応援事業[再掲] 	25	
	②女性が活躍しやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性農業者活性化支援事業[再掲] ● 女性が輝くつばめプロジェクト推進事業 ● 男女共同参画基本計画策定事業 ○ 女性雇用促進職場環境整備支援事業 	25	

● = 新規事業
 ● = 拡充事業
● = 単年度のみ限定的事業



4 人口増戦略を支える都市環境の整備【その1】

【戦略】	4 人口増戦略を支える都市環境の整備		【主要事業】	【ページ】
【基本方針】	【施策】	①災害に強いまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災教育充実事業 ● 横田切れ120周年記念事業 ● 総合防災訓練 ● 新興野地区雨水対策事業 ● 木造住宅耐震化事業 ○ 地域防災組織育成支援事業 ○ 須頃郷排水対策事業 	28
		②防犯・消費者保護対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラ設置補助事業 ○ 消費者総合窓口事業 	28
(1)安全・安心機能の向上		③交通安全の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通安全推進事業（つばめ高齢者事故ゼロ作戦） ○ 高齢者運転免許自主返納支援事業 ○ 交通安全指導等の強化 	29
		④公共交通の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 循環バス運行事業（スワロー号・やひこ号） ○ 予約制乗合ワゴン車運行事業（おでかけきららん号） ○ 民間バス路線運行補助事業 	29
(2)快適な都市機能の向上（次頁）		⑤快適な環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 「つばめエコキッズ探検隊」プロジェクト ● 廃蛍光管等分別回収事業 ○ 環境美化推進イベント事業 ○ 小型家電リサイクル推進事業（障がい者就労支援事業） ○ カンカンBOOK（資源ごみ回収・子育て支援連携事業） ○ ペットボトルリサイクル業務委託事業（障がい者就労支援事業） 	30

● = 新規事業 ● = 拡充事業
● = 単年度のみ限定的事業

4 人口増戦略を支える都市環境の整備【その2】

【戦略】	【施策】	【主要事業】	【ページ】
4 人口増戦略を支える都市環境の整備	①まちなか居住と空き家対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 新 立地適正化計画策定事業 新 空き家等対策連絡協議会事業 拓 空き家等実態調査事業 拓 住宅リフォーム助成事業 臨 空き家解体撤去費助成事業 臨 空き家改修費助成事業 臨 空き家・空き地活用バンク事業 	31
	②親しみのある公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> 新 国上健康の森公園整備事業 臨 大河津分水さくら公園整備事業 臨 吉田ふれあい広場整備事業 臨 「思いを形に」かがやきベンチ事業 	32
	③人にやさしい道路環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 新 広域6号線歩道整備事業 新 新潟交通電鉄跡地整備事業 新 廿六木中央通線踏切拡幅歩道整備事業 拓 橋梁定期点検事業 臨 さくら並木保全応援事業 臨 側溝修繕事業 臨 道路維持修繕事業 臨 下水路整備事業 	33
	④安全・安心・おいしい水道水の供給	<ul style="list-style-type: none"> 新 水道料金改定に伴う周知・相談業務 拓 水道事業基本計画策定事業 拓 石線セメント管更新事業 	34
	⑤適正な汚水処理の推進	<ul style="list-style-type: none"> 新 地方公営企業法適用事業 臨 本町排水区管路施設改築更新(長寿命化)事業 臨 下水道終末処理施設改築更新(長寿命化)事業 臨 公共下水道整備(未普及対策)事業 臨 公共下水道早期接続促進事業 	34

5 持続可能な行財政運営

5 持続可能な行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ○公的資産のマネジメント ○適正なコスト管理 ○歳入の維持・確保 	<ul style="list-style-type: none"> 新 公共施設予防保全事業 新 公共施設における新電力の導入推進 新 口座振替促進事業 拓 公営住宅跡地利活用 臨 旧燕工業高校校舎等解体事業 臨 公共施設等総合管理事業 	35
--------------	--	---	----

● = 新規事業 ● = 拡充事業
● = 単年度のみでの臨時的事業

【ねらい】

- ①ものづくり産業の活性化を図るため、新たな市場に向けた販路開拓を支援します。
- ②産業の高付加価値化を目指して新産業を育成し、競争力の強化を図ります。
- ③後継者・技術者の育成を行い、経営力や競争力の向上のための取り組みを支援します。

産地産業ブランド化の推進

新 東京オリ・パラ首長連合 地域資源発信事業 【H27補正予算額】 6,200千円

2020年東京オリンピック・パラリンピックの主要施設を結ぶ都市空間を活用し、燕市をはじめ全国の優れた地域資源を世界に発信し、本市への誘客を促進します。

- ◆東京オリ・パラ首長連合共同事業
東京虎ノ門・新虎通りでの
展示ブースの開設



【担当課】 商工振興課

拡 つばめ東京オリンピック・ パラリンピックプロジェクト 【予算額】 6,066千円

官民共同で2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機にした燕ブランド発信事業を実施します。

- ◆燕製品採用等要望活動
- ◆PR映像の製作
- ◆選手村食堂等で求められる新商品の開発研究



【担当課】 商工振興課

新分野参入・販路開拓支援

拡 ものづくりメッセ開催事業 【H27補正予算額】 21,130千円

燕三条地域の様々な技術を有するものづくり企業を国内外に広くPRして、ビジネスマッチングを図ります。

- ◆燕三条ものづくりメッセの開催
- ◆海外バイヤーとの商談会の開催
- ◆産業技術融合
フォーラムの創設



【担当課】 商工振興課（地場産センター）

○ 新商品新技術開発支援事業 【予算額】 20,139千円

付加価値の高い新商品新技術の開発経費や新分野進出等の研究・活動経費の一部を補助します。

- ◆開発支援 補助率 2/3以内 上限 300万円
 - ◆研究支援 補助率 1/2以内 上限 20万円
- 【担当課】 商工振興課

○ 次世代産業育成支援事業 【予算額】 8,575千円

洋食器やハウスウェア製造で培ってきた金属加工技術を活用し、医療機器産業の育成を図ります。

- ◆医療機器コーディネーターの設置
 - ◆医療機器研究会への支援
- 【担当課】 商工振興課

ものづくり産業基盤の強化

○ ものづくり基盤強化事業 【予算額】 15,852千円

失われる可能性のある特定技術・技能を後世に継承し、産地保有技術基盤を強化します。

- ◆洋食器製造技能者育成に対する補助



製造現場の管理手法の高度化を図り、様々な内外環境の変化にも対応できる経営基盤の強化を目指します。

- ◆ものづくり現場力強化研究会の設置
 - ◆ものづくり品質管理制度TSOの運営
- 【担当課】 商工振興課



○ 産地産業グローバル展開支援事業 【予算額】 6,191千円

海外への販路開拓を進める中小企業のビジネスチャンスの拡大を支援します。

- ◆海外ビジネスセミナーの開催
- ◆海外見本市出展サポート
事業補助金



【担当課】 商工振興課

【ねらい】

- ①創業に対しての支援策を充実し、熱意と意欲のある人にとって「創業しやすいまち・燕」を目指します。
- ②商工会議所・商工会などと連携して、商店・商店街への効果的な支援を行います。
- ③地域製品のPRを通じた卸売業等の活性化を図ります。

創業支援

新 ローカルイノベーション創出事業

【H27補正予算額】 8,670千円

「ものづくりのまち=燕」にIoTを融合させるとともに、燕企業の技術力とメイカーズと呼ばれる新たな担い手の発想力を結びつけることで、ローカルイノベーションを促進させ、付加価値の高い新たな製品が生み出される土壌を創出します。

- ◆ものづくり企業へのIoT導入モデルの実証
- ◆地元企業、首都圏のエンジニア、クリエイター、学生などを巻き込んだ共創型イベントの実施



【担当課】 商工振興課

○ つばめ創業支援事業

【予算額】 3,050千円

経営ノウハウ、資金調達などをパッケージで支援し、小売・サービス業などの創業を促進します。

- ◆創業塾の開催
- ◆創業活性化支援補助金
- ◆創業支援資金利子補給金



【担当課】 商工振興課

商店・商店街の活性化

○ 商店街活性化事業

【予算額】 3,000千円

小売商業・商店街の魅力向上に取り組む団体・個人を支援します。

- ◆燕笑店街イベント「200mいちび」の共催
- ◆未利用店舗活用に対する助成
- ◆共同駐車場設置に対する助成
- ◆小売店舗新改装設備に対する助成

【担当課】 商工振興課



○ まちなかにぎわい創出支援事業（ツバメルシェ開催事業）

【予算額】 3,097千円

地元商店などが出店するつばめのマルシェ「ツバメルシェ」を開催し、個店の魅力や商品・サービスなどを広くPRし、市内商業の振興を図ります。

- ◆開催回数 6回

【担当課】 商工振興課



卸売業の活性化

○ 燕青空即売会共催事業

【予算額】 1,000千円

燕産地製品の破格ビッグバザール「燕青空即売会」の開催を支援し、地域製品のモノの流れを活性化させ、卸売業や物流業の活性化を促進します。

- ◆開催日 10月2日（日）
- ◆場 所 燕市物流センター内

【担当課】 商工振興課



【ねらい】

- ①農業所得向上を目指し、新たな取り組みにチャレンジする農業経営者（担い手・生産組織等）を積極的に支援します。
- ②明日の農業を担う意欲ある農業経営者の育成に努めます。

挑戦する農業者支援

● チャレンジ・ファーマー支援事業

【予算額】 12,000千円

○農カアップチャレンジ支援

農カアップチャレンジ

農産物の付加価値向上、農業経営の複合化等の取り組みに新たにチャレンジする農業者等が行う事業費の一部を補助します。

◆補助率 1/3以内 上限 50万円

環境保全・土づくりチャレンジ

もみ殻等の有機資源を水田に還元（環境保全）し、土づくりにチャレンジする農業者等に対して機械購入費の一部を補助します。

◆補助率 1/3以内 上限 15万円



○栽培コスト低減チャレンジ支援

栽培コスト低減チャレンジ

栽培コストの低減や規模拡大を目指して水稲の直播栽培に新たにチャレンジする農業者等に対して機械購入費の一部を補助します。

◆補助率 1/2以内 上限 60万円



高度水田管理チャレンジ

発芽率や肥培管理の向上を目的として、高度な水管理が可能な水田整備にチャレンジする農業者等に対して機械購入費の一部を補助します。

◆補助率 1/3以内 上限 100万円

【担当課】 農政課

担い手の育成・確保

● 女性農業者活性化支援事業

【予算額】 200千円

農業所得向上を目標とする女性農業者を育成するため、女性の視点を活かした起業及び複合営農、農産物の付加価値向上等を目指す仲間づくりを支援します。

- ◆勉強会の開催
- ◆女性農業者の起業等支援



【担当課】 農政課

● 若手農業者ネットワーク支援事業

【予算額】 200千円

今後の地域農業を支える若手農業者の育成を図るため、農業者によるネットワーク化を推進し、安定した農業経営を目指す仲間づくりを支援します。

- ◆勉強会の開催
- ◆若手農業者ネットワークの構築



【担当課】 農政課

【ねらい】

- ①未来を切り拓き、グローバル社会を生き抜く力を育むため、特色ある教育を推進します。
- ②学ぶ意欲を高め、主体的に学習に取り組む態度の育成を図り、確かな学力を培います。

キャリア教育の推進

新 つばめキッズファーム事業

【予算額】1,500千円

小学校の子どもたちに農業体験を通じて農業の面白さを学んでもらうため、小学校で実施する活動を支援します。



【担当課】学校教育課

新 Good Job つばめ推進事業

【予算額】1,313千円

自分の将来を設計し、自立して生きていく力を育むため、中学校で実施する職場体験事業を拡充します。



【担当課】学校教育課

確かな学力の育成

○ Jack & Bettyプロジェクト

【予算額】33,697千円

国際理解を深め、英語教育の一層の充実・推進を図ります。

- ◆Jack & Betty教室
- ◆英語スピーチコンテスト
- ◆海外派遣事業
- ◆英語検定の実施 等



【担当課】学校教育課

未来を切り拓く力の育成

拡 長善館学習塾事業

【予算額】829千円

長善館の精神を活かした体験学習を行います。

- ◆対象 小学校6年生
- ◆内容 特別講師による学習
2泊3日の宿泊体験
防災キャンプ 等

【担当課】学校教育課



○ 子ども 夢づくり事業

【予算額】4,000千円

小・中学生の競技力向上を図るため、全国規模以上の大会に出場する選手の遠征費用を補助します。

【担当課】学校教育課

○ 燕キャプテン ミーティング事業

【予算額】618千円

キャプテンや指導者として活躍している講師を招き、研修会を開催します。

- ◆対象 部活動において中心的な役割を担う中学校1、2年生
- ◆内容 講演、グループワーク等

【担当課】学校教育課

○ 新潟大学教育学部とのパートナーシップ事業 ○ 中学校学力向上対策プロジェクト

【予算額】829千円

教育力の向上を図るため、担当教員研修の開催や新潟大学との連携を推進します。

【担当課】学校教育課

学ぶ意欲を高める教育の推進

拡 ICT教育推進事業

【予算額】158,557千円

ICT機器を活用した教育を推進するため、市内小中学校で無線LAN環境を整備し、タブレット型パソコンの導入を推進します。

- ◆タブレット型パソコン導入
- ◆導入小中学校の無線LAN工事



【担当課】学校教育課

拡 学校図書館充実事業

【予算額】17,656千円

児童生徒の読書活動や学習の環境を整備するため、蔵書の充実を図ります。

- ◆蔵書の充実 (8年間で約4万冊を整備)
- ◆学校図書館司書業務属託員の配置
- ◆学校図書館管理システムを活用した適正な蔵書管理

【担当課】学校教育課



※子ども夢基金（ふるさと納税積立分）を財源に事業を実施します。

【ねらい】

- ①子どもたちが地域社会の中で健やかに育つ環境づくりに努めます。
- ②安全・安心な環境で学べるよう、教育環境の整備、充実を図ります。
- ③目標や夢を持った若者の活動を支援し、次代を担う人材を育成する取り組みを推進します。

安心して学べる教育環境の整備

小中学校耐震改修・改築事業

新 吉田北小学校大規模改造事業

【予算額】13,000千円

【事業期間】平成28～29年度

◆設計業務委託

拡 小中川小学校渡廊下改築事業

【予算額】27,848千円

【事業期間】平成27～28年度

◆建築工事着手

○ 小池中学校特別教室棟改築事業

【予算額】65,500千円

【事業期間】平成26～28年度

◆旧特別教室棟及び付属渡廊下解体

【担当課】学校教育課



拡 東部学校給食センター建設事業

【予算額】481,960千円

【事業期間】平成25～29年度

◆建築工事着手

【担当課】学校教育課



新 スクールソーシャルワーカー派遣事業

【予算額】906千円

不登校をはじめとする問題行動の解決を図るため、児童生徒・学校・保護者を結ぶスクールソーシャルワーカーを学校に派遣します。

【担当課】学校教育課



若者の活動支援

○ 羽ばたけつばくろ応援事業

【予算額】1,078千円

社会貢献や夢を実現しようとする若者を支援するため、その活動に補助金を交付します。

- ◆補助対象 個人 高校生～20歳
団体 小中学生～20歳

◆補助金額

個人 全額補助 1件あたり上限10万円

団体 全額補助 1件あたり上限25万円



【担当課】学校教育課

地域と連携した 魅力と活力ある教育の推進

○ 地域に根ざす学校応援団事業

【予算額】11,011千円

学校・家庭・地域が一体となった地域全体の教育力向上を目指し、学校支援ボランティア活動の組織化を支援します。

- ◆地域コーディネーターの配置
- ◆地域に根ざす学校応援団活動への助成
- ◆放課後等における学習支援活動

○ 学校・地域連携促進事業

【予算額】5,000千円

学校と地域の連携を促進する取組に対して助成金を交付します。

- ◆助成対象 市内小中学校の学校と地域の連携を促進する経費
- ◆助成金額 1校あたり上限25万円



【担当課】学校教育課

【ねらい】

- ①妊娠を望む夫婦への支援強化や母子保健の充実など、健やかに子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。
- ②晩婚化・未婚化を解消するための一助として、関係団体と連携しながら男女の出会いを総合的にサポートします。
- ③保育環境の整備を図り、子どもを育てることと働くことの両立を支援します。

母子保健の充実

新 妊産婦医療費助成事業(無料化)

【予算額】22,154千円

母子の健全育成を図るため、妊産婦に対する医療費を無料化します。

◆1/2助成を全額助成に拡充

【担当課】保険年金課



拡 妊婦健康診査事業

拡 妊婦歯科健診事業

【詳細は21ページ】

【担当課】健康づくり課



○ 子ども医療費助成事業

【予算額】226,379千円

子育て世代の経済的負担を軽減するため、中学校卒業までの子どもに対して医療費の一部を助成します。

【担当課】保険年金課

保育環境の整備

子育て施設の整備・充実

拡 (仮称)燕西児童クラブ改修事業

【予算額】205,300千円

【事業期間】平成27~28年度

◆改修工事着手

○ 保育園保育室冷暖房設備

設置事業

【予算額】27,200千円

◆粟生津保育園 4、5歳児保育室

◆吉田北保育園 4、5歳児保育室

【担当課】子育て支援課

妊娠を望む夫婦への支援

○ 特定不妊治療費助成事業

【予算額】4,091千円

特定不妊治療に要した費用の一部助成や、妊娠及び不妊について啓発する講座を実施します。

【担当課】健康づくり課



きめ細やかな子育て支援

拡 病児・病後児保育運営事業

【予算額】18,244千円

病気の児童を小児科医院に併設した保育施設で預かる対象学年を拡大します。今年度から定住自立圏の取り組みにより弥彦村在住の児童を対象を拡大します。

◆対象学年

小学校3年生までを6年生までに拡大

【担当課】子育て支援課

○ 要保護児童対策事業

【予算額】16,446千円

児童虐待を早期に発見し、各関係機関と連携しながら適切な支援を行うことにより、児童の健全育成を図ります。

【担当課】社会福祉課

結婚を希望する男女への支援

拡 男女の出会いサポート事業

【予算額】1,200千円

出会いイベントの実施や「出会い応援団」などによる縁結び活動を支援します。

◆コーディネーターの配置

(出会い応援団等の支援)

◆結婚祝い品の贈呈

【担当課】地域振興課



拡 児童クラブ運営事業

(延長保育及び利用対象学年拡充)

【予算額】ゼロ予算

市立児童クラブで新たに延長保育を行うとともに、対象学年を拡大します。

◆延長保育(有料 100円/1回)

早朝利用 7:30~8:00

延長利用 18:30~19:00

◆対象学年 小学校4年生までを

6年生までに拡大

【担当課】子育て支援課



【ねらい】

- ①元気な高齢者がいつまでも活躍することのできる環境の充実を図ります。
- ②介護が必要な高齢者が住み慣れた地域で介護を受けながら生活するため、地域包括ケアシステムの構築を進めます。

充実した介護サービスを提供するための体制整備

新 介護人材確保育成事業（介護職員研修費等助成事業）

【予算額】3,300千円

介護人材の確保を図るため、介護資格取得のための研修費用の一部を助成します。

- ◆対象 介護事業所に雇用されている人など
- ◆助成率 研修費用の1/2（上限額 初任者研修7万円 実務者研修8万円、介護福祉士資格登録1万円）

【担当課】長寿福祉課

介護予防の推進

新 介護予防普及啓発事業

【予算額】315千円

生活機能に支障のない若いうちから、介護予防への意識を高めてもらうための講演会を開催します。

- ◆介護予防活動推進講演会の開催
- ◆介護予防体操などの体験を兼ねた講演会の開催

【担当課】長寿福祉課



拡 地域包括支援センター機能強化事業

【予算額】104,000千円

地域包括ケアシステムの構築に向けて、各関係機関が連携してサービスの提供ができるよう体制機能を強化します。

- ◆市内4つの地域包括支援センターの専門職員の増員
- ◆認知症施策との連携や在宅医療・介護連携の推進など新たな業務への対応

【担当課】長寿福祉課

高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくり

拡 地域包括ケアシステム構築推進事業

【予算額】1,918千円

高齢者が介護が必要になっても可能な限り住み慣れた地域で生活できるよう、医療、介護、介護予防、生活支援等が一体的に提供される仕組みづくりを段階的に進めていきます。

- ◆地域ケア推進会議の開催
- ◆地域支援事業委託先職員のスキルアップ研修の実施

【担当課】長寿福祉課



新 介護予防・日常生活支援体制整備事業

【予算額】6,489千円

地域包括ケアシステムの構築に向けて、住民主体による介護予防サービスの提供を目指し、様々なサービスの創出や取組を検討します。

- ◆生活支援コーディネーターの配置
- ◆サービス構築に向けての検討会議の開催

【担当課】長寿福祉課



○ 在宅医療・介護連携推進事業

【予算額】16,961千円

地域包括ケアシステムの一環として、中核となる在宅医療・介護の連携体制の構築を進めます。

- ◆医療機関や介護サービス事業所からの相談受付及び情報提供
- ◆講演会の開催やパンフレットの作成・配布等を通じた地域住民への普及啓発

【担当課】長寿福祉課

【ねらい】

- ①障がいのある人の自立した生活や社会活動への参加を支援します。
- ②障がい児に対する保育・保健・教育・福祉の連携を強化して、切れ目のない支援体制の構築を目指します。

ライフステージに応じた相談支援体制の強化

【拡】 障がい者基幹相談支援センター機能強化事業 【予算額】 55,060千円

障がい者基幹相談支援センターを中心として、相談力の向上と相談支援体制の充実に取り組みます。

- ◆相談支援専門員への指導・助言
- ◆相談支援専門員のスキルアップ研修の実施
- ◆相談支援専門員の地域課題対応力の育成
- ◆相談支援専門員の資質機能強化による一体的相談支援体制の整備



【担当課】 社会福祉課

【拡】 療育支援体制構築事業 【予算額】 6,294千円

療育支援の必要な子どもとその家族が、個々に合った支援を受けられるよう、切れ目のない療育支援体制の構築に取り組みます。

- ◆中核となるコーディネートスタッフの配置
- ◆関係機関の連携による切れ目のない支援
- ◆保護者支援のスタッフ育成研修の実施



パステルカラーの子ども

【担当課】 社会福祉課

日常生活に対する支援

【拡】 障がい児日常生活用具給付事業 【予算額】 17,764千円

障がい児日常生活用具の一部について対象者の年齢要件を撤廃することにより、日常生活がより円滑になるよう取り組みます。

◆年齢要件撤廃例

- 特殊マット、入浴担架、移動用リフトなどは3歳以上を撤廃
- 特殊尿器、体位変換器、電気式たん吸引器などは学齢児以上を撤廃



家族の負担軽減

【担当課】 社会福祉課

- 広報つばめ音声訳事業 【予算額】 773千円
視覚障がい者や手の不自由な人など広報紙の閲覧が困難な人に向けて、広報つばめを音声訳したCDなどを作成し、希望者に配付します。
【担当課】 地域振興課、社会福祉課

基盤整備に対する支援

○ 障がい者社会福祉施設整備事業費補助金事業 【予算額】 19,000千円

社会福祉法人等が行う障がい者福祉施設の新設、増築又は改築に要する経費の一部を補助します。

- ◆補助対象 国・県の補助対象経費を除いた自己負担額
または、単独事業の補助対象経費
 - ◆補助率 対象経費の1/2以内
- 【担当課】 社会福祉課



【ねらい】

- ①U・I・Jターンの希望者に対して、暮らしや仕事などニーズに沿った情報提供を行い、燕市への移住を促進します。
- ②子育て世代や若者等の転入者に対し、燕市での住宅取得を支援することで定住化を図ります。

移住・定住の促進

拡 東京つばめいと事業

【H27補正予算額】9,080千円

首都圏在住の燕市出身の若者による交流組織「東京つばめいと」の運営を行い、出身者の郷土に対する愛着を育みます。

また、東京つばめいとの会員に対し、燕市の暮らしや仕事の情報を配信し、Uターン就職を希望する人と市内企業とのマッチングを支援します。

- ◆東京つばめいと交流会の開催
- ◆首都圏学生向けのインターンシップの開催
- ◆保護者向けセミナーの開催
- ◆大学の就職担当者向けツアーの実施



東京つばめいと

【担当課】地域振興課

○ つばめ移住・定住促進事業

【予算額】3,166千円

燕市の移住・定住に関する情報を発信してU・I・Jターンの希望者の増加を図りながら、希望する人には市内の暮らし・仕事に関する情報を提供し移住・定住を促進します。

- ◆移住・定住総合相談窓口の運営
- ◆移住セミナーやふるさと回帰フェア等でのPR
- ◆首都圏の大学のキャリアセンターと連携したU・I・Jターン促進と市内企業の情報提供
- ◆お試し居住施設の検討



【担当課】地域振興課



住宅取得に対する支援

○ 移住家族支援事業

【予算額】42,000千円

市外から燕市に転入し、住宅を新たに取得する子育て世帯へ住宅取得費の一部を助成します。

- ◆助成金額（転入向け）
上限100万円

【担当課】都市計画課

○ 定住家族支援事業

【予算額】16,000千円

都市計画用途地域内に住宅を新たに取得する子育て世帯へ住宅取得費の一部を助成します。

- ◆助成金額（市内転居向け）
上限50万円

【担当課】都市計画課



【ねらい】

- ①生活習慣病の早期発見及び重症化予防のため、各種健（検）診、健康教育、健康相談の充実に努めます。
- ②健康寿命の延伸を目指し、一人ひとりにあった健康行動の習慣化と市民協働の健康づくりを推進します。

各種健（検）診、健康教育、健康相談の充実

新 長寿歯科健診事業 【予算額】 836千円
口腔内及び嚥下機能の改善を図るため、75歳及び80歳の高齢者を対象に歯科健診を実施します。

拡 妊婦健康診査事業 【予算額】 68,034千円
検査項目を拡充し、きめ細やかな検査を実施します。
◆超音波検査、血液検査（貧血・血糖）の回数増加
◆子宮頸がん検査の新規実施

拡 妊婦歯科健診事業 【予算額】 576千円
集団健診から個別健診に変更します。

拡 歯周疾患検診事業 【予算額】 1,188千円
集団健診から個別健診に変更します。
◆対象者 40歳・50歳・60歳・70歳の市民

【担当課】 健康づくり課、保険年金課

各種予防事業の充実（国民健康保険加入者）

新 脳梗塞再発予防事業 【予算額】 397千円
脳梗塞の再発リスクが高いと思われる人を対象に、医療機関への受診勧奨を目的とした個別訪問による保健指導を実施します。

○ 慢性閉塞性肺疾患進行予防事業 【予算額】 868千円
喫煙者または喫煙歴のある人を対象に、早期発見を目的とした簡易検査を実施します。

○ 胃がん対策事業 【予算額】 3,378千円
胃がんの原因のひとつであるピロリ菌感染等の有無を確認する検診を実施します。

○ 糖尿病性腎症重症化予防事業 【予算額】 2,754千円
健診結果等を基に対象者を特定し、主治医と連携しながら食事指導などの生活習慣改善プログラムによる保健指導を実施します。

○ 慢性腎臓病進行予防事業 【予算額】 1,944千円
健診結果等を基に対象者を特定し、医療機関への受診勧奨等を目的とした保健指導を実施します。

【担当課】 保険年金課

健康的な食生活の推進

臨 第2次食育推進計画策定事業
【予算額】 212千円

市民へ食育の普及啓発を行うとともに、食を通じた健康づくりをより推進していくため、第2次食育推進計画を策定します。

【担当課】 健康づくり課

市民が主役の健康づくり

○ 健康づくりマイストーリー運動（つばめ元気かがやきポイント事業）
【予算額】 3,401千円

いつでも・気軽に・自分のペースで健康づくりに取り組む運動を展開し、市民の健康行動の習慣化を目指します。

【担当課】 健康づくり課



【ねらい】

- ①2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの振興と、スポーツを介した国際交流を推進します。
- ②子どもたちの体力向上させるとともに、競技力の向上を図ります。
- ③市民のスポーツ活動の充実を図るため、スポーツや運動に親しむことのできる環境の整備に努めます。

スポーツ振興と スポーツを介した交流の推進

新 ホストタウン推進事業

【予算額】 2,930千円

東京五輪ホストタウン構想に登録し、モンゴル国とアーチェリーを通じたスポーツ・文化の交流を図ります。

- ◆合同練習の開催（7月～8月）
- ◆練習試合、見学会の開催
- ◆モンゴル語講座の開催



【担当課】 社会教育課

○ 東京五輪キャンプ地誘致事業

【予算額】 2,166千円

2020年東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致を契機として、燕市のスポーツ振興、ボランティア活動の活発化を図り、スポーツによる国際交流を推進します。

- ◆誘致推進研修会・講演会の開催
- ◆国際ボランティア（通訳等）の募集、確保、養成



【担当課】 社会教育課



子どもの体力向上

○ 子どもの体力向上

サポート事業

【予算額】 1,830千円

子どもの体力低下傾向に歯止めをかけるため、学校に体力向上サポーターを派遣し、先進的な運動プログラムを実施します。



【担当課】 社会教育課

○ JCYレディースサッカー フェスティバル開催事業

【予算額】 2,442千円

昨年に引き続き、日本クラブユースサッカー連盟主催の「JCYレディースサッカーフェスティバル」の受け入れを行います。

【担当課】 社会教育課



スポーツ環境の整備

スポーツ環境整備事業

新 スポーツパーク管理棟

外装等改修事業

【予算額】 40,000千円

【事業期間】 平成28年度

- ◆管理棟外壁の改修
- ◆トイレの洋式化、排水の下水道接続



新 分水プール改修事業

【予算額】 45,000千円

【事業期間】 平成28年度

- ◆プール槽の防水塗装
- ◆濾過器の改修

拡 分水武道館耐震改修事業

【予算額】 207,000千円

【事業期間】 平成27～28年度

- ◆改修工事着手

【担当課】 社会教育課

【ねらい】

- ①多様な学習ニーズに応える学習機会の充実を図り、生涯学習社会を支える環境づくりを推進します。
- ②ふるさと燕の芸術文化活動の振興を図ります。

芸術文化活動の振興

● 文化会館自主事業

【予算額】 24,323千円

質の高い舞台芸術を提供することにより文化の振興を図ります。

- ◆燕市PR大使ふるさとコンサート
- ◆燕市文化協会との共催発表会
- ◆つばめ音楽文化祭
- ◆市内小学校合同音楽鑑賞会
- ◆ポップスコンサート 等



【担当課】 社会教育課

郷土の宝の保護・活用

● 中越地域文化振興事業

【H27補正予算額】 3,592千円

中越地域の市町村が連携し、各地域が有する歴史・文化資源の価値向上を図ります。燕市では、分水良寛史料館と長善館史料館の魅力向上に取り組みます。

- ◆良寛史料館での特別展の開催
- ◆長善館所蔵資料の目録作成
- ◆長善館友の会の設立
- ◆事業コーディネーターの設置 等



【担当課】 社会教育課

● 埋蔵文化財事業

(旧分水学校給食センター改修事業)

【予算額】 23,000千円

旧分水学校給食センターを保管施設として改修し、埋蔵文化財資料の一元管理を行うとともに、展示や体験教室などを開催できる展示スペースを整備します。

【担当課】 社会教育課

社会教育施設の整備

○ 中央公民館改修事業

【予算額】 445,940千円

【事業期間】 平成26～28年度

老朽化が進む燕市勤労青少年ホームを解体し、中央公民館に機能充実を図るための増築を行います。

- ◆多目的室、調理室、工芸室、講習室
- ◆防災備蓄庫の増築



中央公民館増築イメージ

● 文化会館改修事業

【予算額】 30,300千円

【事業期間】 平成28年度

文化会館のトイレ改修を行います。

- ◆改修工事
1階多目的トイレ
- ◆洋式化工事
地階、1階北トイレ



【担当課】 社会教育課

【ねらい】

- ①誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう「共助」の体制づくりに取り組みます。
- ②市民と行政がともにお互いを尊重し合いながら、協働のまちづくりを推進します。

支え合いの地域福祉

● 生活困窮者自立支援事業 (家計相談支援事業)

【予算額】 4,125千円

生活困窮者の課題を的確に把握し、自立や就労に向けた支援を行うことに加え、新たに家計収支の均衡が取れていない人に対し、家計に関する継続的な指導を行います。

- ◆支援計画を踏まえた包括的な支援
- ◆一般就労に向けた生活習慣の確立
- ◆家計管理に関する助言・指導



【担当課】 社会福祉課

市民協働のまちづくり

○ イキイキまちづくり支援事業

【予算額】 3,171千円

市民自らが実施する公益的な活動に対し、事業費の助成や情報提供、広報PRなどの支援を行います。

- ◆助成対象 イキイキまちづくり団体（まちづくりに自発的かつ主体的に取り組む登録団体）
- ◆対象経費 事業の実施に必要な経費
- ◆助成率 4/5～10/10
- ◆助成金額 5万円～30万円



【担当課】 地域振興課

○ 地域支え合い体制推進事業

【予算額】 2,296千円

公的な福祉サービスだけでは対応することができない様々な地域課題の解決を図るため、地域全体で支え合える体制づくりを進めます。

- ◆買い物や散歩、ゴミ出しなどの日常生活に係る支援
- ◆困りごとの相談や調整
- ◆支え合い体制推進地区の拡大



【担当課】 社会福祉課

○ 協働推進事業

【予算額】 234千円

まちづくり基本条例の理念に則り、協働のアイデアづくりを行うワークショップや、協働事業を実現させるためのポイントを学ぶ講座等を行い、市民と行政の協働を目指します。

あわせて、まちづくり基本条例の認知度向上を図ります。



【担当課】 地域振興課

○ まちづくり協議会

支援事業

【予算額】 13,636千円

地域コミュニティの醸成のため、まちづくり協議会に対して運営経費の財政支援と、情報提供や活動相談などの人的支援を行います。

【担当課】 地域振興課

2-(3)-① 若者の活動の活発化、② 女性が活躍しやすい環境づくり -25-

【ねらい】

- ①若者が夢への挑戦や地域貢献活動への参画をしやすい環境づくりを行い、若者によるまちづくり活動の活発化を図ります。
- ②職場環境の整備等により女性の活躍を支援するとともに、男女が互いを尊重する男女共同参画社会の実現を目指します。

若者の活動の活発化

○ つばめ若者会議事業

【予算額】 1,762千円

若者たちが描いた燕市の将来像「つばめの幸福論」の実現に向けて、主体的な活動を行う若者たちの取り組みがより活発となるようサポートします。

- ◆若者によるプロジェクトの支援
「学び」をテーマとした「つばめの学校」をはじめ、若者たちが取り組む様々なプロジェクトの支援
- ◆ウェブサイト・Facebookを活用した情報発信の支援



【担当課】 地域振興課

新 若手農業者ネット ワーク支援事業

【再掲14ページ参照】

【担当課】 農政課

○ 羽ばたけ つばくろ応援事業

【再掲16ページ参照】

【担当課】 学校教育課

女性が活躍しやすい環境づくり

新 女性農業者活性化支援事業

【再掲14ページ参照】

【担当課】 農政課

拡 女性が輝くつばめ プロジェクト推進事業

【予算額】 1,352千円

事業者と協働して、女性が働きやすい職場環境の整備や女性社員の意識啓発に取り組み、女性が輝いて活躍しやすい環境づくりを進めます。

- ◆つばめ輝く女性表彰
様々な分野で挑戦し輝いている女性や、女性の活躍推進に取り組む企業等の表彰

- ◆男性及び事業者向け講演会の開催
- ◆女子会トーク・スキルアップ講座の開催



【担当課】 地域振興課

臨 男女共同参画

基本計画策定事業

【予算額】 679千円

男女が対等なパートナーとして互いに尊重しその個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画基本計画「第3次燕市推進プラン」を策定します。



【担当課】 地域振興課

○ 女性雇用促進職場 環境整備支援事業

【予算額】 10,000千円

女性が働きやすい職場環境を整備する事業者に整備費用を助成し、事業所の女性雇用の促進を図ります。

- ◆助成対象
市内施工業者に発注した託児所、女性専用トイレ、女性専用更衣室、女性専用休憩室の設置工事費等

◆助成金額
助成率1/2以内 上限75万円

【担当課】 商工振興課

【ねらい】

- ①産業や自然など地域観光資源を融合して、地域に人を呼び込む着地型観光を積極的に推進します。
- ②交流・応援人口の拡大を図るため、観光交流拠点の整備など受入体制を整備します。
- ③燕・弥彦地域定住自立圏などの広域連携体制の強化を図り、域外からの誘客増加を目指します。

着地型観光の推進

新 産業観光受入体制整備事業

【予算額】4,000千円

観光客などに本市の産業特性であるものづくり現場工程等を公開するための資料制作費・施設改修費の一部を補助します。

- ◆見学者用説明資料作成費
補助率 1/2以内 上限 10万円
 - ◆施設改修費
補助率 1/2以内 上限 100万円
- 【担当課】商工振興課



新 地域資源活用活性化事業 (地域おこし協力隊)

【予算額】4,629千円

新たに「地域おこし協力隊」を募集し、国上ビジターサービスセンターを拠点にした着地型観光に取り組みます。

- ◆地域資源を活用したイベント等の開催
- 【担当課】商工振興課

拡 燕三条工場の祭典開催事業

【H27補正予算額】11,500千円

燕三条の「ものづくり」と「農業」を国内外に発信し、ブランド力を向上させることで地域への人の流れを創出します。

【担当課】商工振興課（地場産センター）

広域連携体制の強化

拡 中越地域観光振興事業

【H27補正予算額】3,011千円

全国的な知名度を誇る「良寛」を中越地域の関連市町村とPRすることで、地域への誘客を促進します。

- ◆観光案内看板設置及びパンフレット等作成
- ◆国上山ボランティアガイド活動支援
- ◆拓本体験教室の開催
- ◆国上山森林ガイドツアーの開催



【担当課】商工振興課

燕・弥彦地域定住自立圏構想の推進

○ つばめ「おもてなし力」アップ事業 (観光協会委託事業)

【予算額】6,700千円

圏域の「おもてなし力」をアップするため、産業観光ナビゲーターの育成や新たな観光資源の発掘・磨き上げを行います。

○ 観光エリア魅力アップ促進事業

【予算額】14,100千円

首都圏への観光PRを強化するとともに、地域資源を活用した魅力ある観光企画により、圏域内への誘客を促進します。

【担当課】商工振興課



観光交流拠点の整備

拡 道の駅国上整備事業

【予算額】249,565千円

【事業期間】平成27～28年度

観光施設としての利便性・情報発信機能を高めるため、道の駅国上を拡充します。

- ◆売店・食堂・直売所・交流センター等の増改築
- 【担当課】商工振興課

拡 県央大橋西詰周辺地域整備事業

【予算額】139,800千円

【事業期間】平成26年度～

本市の玄関口である県央大橋西詰周辺地域を観光交流拠点として新たな整備を図ります。

- ◆開発用地の取得
- 【担当課】企画財政課

3-(2)-①都市交流・広域連携の推進 (3)-①イメージアップ・ふるさと応援-27-

【ねらい】

- ①県内外の自治体と交流・連携し、地域活性化のための特色ある取り組みの実施や共通の課題解決を目指します。
- ②交流・応援人口の拡大を図るため、燕市の魅力を全国に発信する取り組みを展開します。

都市間交流の推進

○ 都市交流連携事業

【予算額】 1,141千円

他の自治体と防災・観光・産業・教育等の分野での交流を通じて、相互の地域振興と共通の課題解決に取り組みます。

- ◆南魚沼市、南相馬市、南陽市との交流推進

【担当課】 地域振興課

○ スワローズカップ少年野球交流事業

【予算額】 3,614千円

東京ヤクルトスワローズに関係する自治体間で、少年野球を通じた交流・連携を図ります。

- ◆松山市、浦添市、西都市との交流推進

【担当課】 社会教育課



三条市との産業連携

☎ ものづくりメッセ開催事業

【再掲12ページ参照】

☎ 燕三条工場の祭典開催事業

【再掲26ページ参照】

【担当課】 商工振興課
(地場産センター)

○ 燕・弥彦地域定住自立圏 共生ビジョン推進事業

【予算額】 107千円

燕・弥彦地域定住自立圏共生ビジョンに基づき、医療・広域観光・地域公共交通等の分野で連携事業を推進します。

【担当課】 企画財政課

燕市のファンづくり

☎ ふるさと燕応援事業

【予算額(歳入)】 600,000千円

ふるさと燕応援寄附金のお礼の品として特産品を贈呈することにより、燕市の魅力を発信し交流・応援人口の拡大を目指すとともに、市産品の需要拡大を図ります。

- ◆お礼の品の充実
- ◆寄附者に対し観光情報等の発信



【担当課】 総務課

☎ イメージアップ燕推進事業

【予算額】 5,978千円

東京ヤクルトスワローズや燕市PR大使との連携により、燕市の自然・食・産業などの魅力を広く発信し市産品の販路拡大や地域活性化を推進します。

- ◆神宮球場での燕市Dayの開催
- ◆スワローズファンとの交流拡大
- ◆つば九郎米等のコラボ商品の販売促進

【担当課】 地域振興課



☎ 東京つばめいと事業

【再掲20ページ参照】

【担当課】 地域振興課

☎ つばめ東京オリンピック・ パラリンピックプロジェクト

【再掲12ページ参照】

【担当課】 商工振興課

☎ **新**ホストタウン推進事業

○ 東京五輪キャンプ地誘致事業

【再掲22ページ参照】

【担当課】 社会教育課

○ 郷人会育成事業

【予算額】 397千円

首都圏在住の燕市出身者で構成する各組織との相互協力体制を構築しながら、交流・応援人口の拡大に取り組みます。

【担当課】 地域振興課

4-(1)-① 災害に強いまちづくり、② 防犯・消費者保護対策の推進 -28-

【ねらい】

- ①地域に根ざした防災活動を拡大するために、総合防災訓練の実施とともに地域が一体となった防災教育を推進します。
- ②地震発生時に倒壊等の危険性の高い木造住宅の耐震性の向上を図ります。
- ③犯罪のない安全・安心なまちづくりの実現と消費者トラブルへの対応の充実を図ります。

地域に根ざした防災活動

新 防災教育充実事業

【予算額】60千円

小中学校・地域住民・行政が一体となって防災教育を推進することで、幼少期からの継続した防災意識の醸成を図ります。

- ◆小中学校における地域学習
地域の实情に合った防災教育プログラムづくりの推進
- ◆防災キャンプ
防災リーダー養成講座受講者と長善館学習塾生による避難所生活の体験



【担当課】防災課・学校教育課

拡 総合防災訓練

【予算額】ゼロ予算

災害時に的確かつ迅速な避難行動や災害対応を取れるように、内容を拡充して全市一斉訓練を行います。

- ◆消防団訓練の同日実施
- ◆関係団体との連携訓練
- ◆ボランティアセンター運営訓練

- ◆避難訓練
- ◆避難所運営訓練
- ◆シェイクアウト 等



【担当課】防災課

○ 地域防災組織育成支援事業

【予算額】1,707千円

自主防災組織や自治会・まちづくり協議会の防災活動の経費補助や防災リーダー養成講座を開催します。

【担当課】防災課

歴史から学ぶ防災

新 横田切れ120周年記念事業

【予算額】900千円

平成28年は横田切れの災害から120年の年となるため、国と連携し、記念イベントを開催します。

【担当課】土木課

冠水対策の強化

拡 新興野地区雨水対策事業

【予算額】75,500千円

【事業期間】平成27～31年度

- ◆雨水貯留管の整備工事に着手

【担当課】土木課

○ 須頃郷排水対策事業

【予算額】698,200千円

【事業期間】平成24～28年度

排水路の断面拡幅、調整池等の整備を行います。

【担当課】都市計画課

木造住宅の耐震化の促進

拡 木造住宅耐震化事業

【予算額】8,950千円

- 木造住宅耐震診断
耐震診断に対して診断費の一部を助成します。
- 木造住宅耐震改修
耐震性能が基準に満たない住宅の改修に対して助成します。
◆助成金額 2/3以内 上限65万円 (高齢者等世帯は85万円)
- 木造住宅建替耐震化
耐震性能が基準に満たない住宅の建替に対して助成します。
【担当課】営繕建築課

犯罪の抑止対策

○ 防犯カメラ設置補助事業

【予算額】1,200千円

犯罪の抑止を図るため、各地区の防犯組合が設置する防犯カメラの費用の一部を助成します。【担当課】総務課

安全・安心な消費生活

○ 消費者総合窓口事業

【予算額】2,650千円

消費生活相談窓口体制の充実と消費者トラブル防止の啓発を行います。
【担当課】市民課

4-(1)-③ 交通安全の推進、④ 公共交通の整備

【ねらい】

- ①高齢者の関与する交通事故を未然に防ぐため、実効性のある対策を重点的に実施します。
- ②運転免許を持たない移動困難者などの交通手段として、効率的で利便性の高い公共交通環境を提供します。

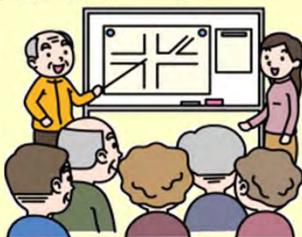
交通安全対策の推進

拡 交通安全推進事業 (つばめ高齢者事故ゼロ作戦)

【予算額】 204千円

高齢者が関係する事故の抑止を図るため、高齢者向け交通安全教室の拡充を図ります。

- ◆参加・体験型講習会
「シルバーナイトスクール」
- ◆座談会型高齢者交通安全教室



【担当課】 生活環境課

○ 高齢者運転免許 自主返納支援事業

【予算額】 2,112千円

高齢者の加害事故防止対策の一環として、運転免許の自主返納をされた方に対し、バスやタクシー等の利用券を交付します。

◆対象
運転免許を自主返納する満65歳以上の市民

◆内容
循環バス、おでかけきららん号、タクシーいずれかの利用券を組み合わせ合計1万円分進呈

【担当課】 生活環境課

○ 交通安全指導等の強化

【予算額】 11,200千円

交通安全協会や警察との連携により交通安全教室や街頭指導の充実、交通安全意識の啓発に努めます。



【担当課】 生活環境課

市営公共交通等の運行

○ 循環バス運行事業（スワロー号・やひこ号）

【予算額】 7,440千円

燕市内を運行する「スワロー号」及び定住自立圏形成協定に基づいて、弥彦村との間を運行する「やひこ号」の両バス路線の利用促進を図ります。



【担当課】 生活環境課

○ 予約制乗合ワゴン車運行事業（おでかけきららん号）

【予算額】 35,600千円

定住自立圏形成協定に基づき、弥彦村と共同で「おでかけきららん号」を運行します。



【担当課】 生活環境課

民間バス路線の運行支援

○ 民間バス路線運行補助事業

【予算額】 24,453千円

市民の日常の生活交通手段を確保するため、路線バス事業者に対して運行費補助を行います。

【担当課】 生活環境課

【ねらい】

- ①市民一人ひとりの環境保全への意識を高め、学び、体験する機会を創出し、環境美化活動への参加を促進します。
- ②資源循環型社会の構築に向けた啓発活動を積極的に展開し、事業所・家庭での適正処理の浸透に努めます。

環境美化活動の推進

新 「つばめエコキッズ探検隊」プロジェクト 【予算額】311千円

子どもたちの環境保全意識の醸成を図るため、新たに探検隊を組織し、環境意識啓発イベントへの参加・体験を通じて地球温暖化や環境問題について考える機会を提供します。



【担当課】生活環境課

○ 環境美化推進イベント事業 【予算額】152千円

環境美化活動の推進と意識啓発を図るため、家族やグループなどで楽しみながら環境美化に貢献するイベントを開催します。

- ◆クリーンアップ選手権大会
- ◆JTひろえば街が好きになる運動

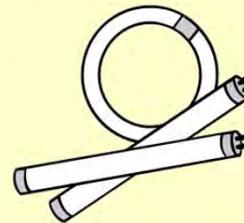


【担当課】生活環境課

再資源化と適正処理の推進

新 廃蛍光灯等分別回収事業 【予算額】600千円

家庭から出される廃蛍光灯、水銀血圧計、水銀体温計などの水銀が含まれるゴミの回収・適正処理を進めるため、分別回収を公民館などで行います。



【担当課】生活環境課

○ 小型家電リサイクル推進事業 (障がい者就労支援事業) 【予算額】325千円

小型家電製品に含まれる有用金属の再資源化と不燃ごみの減量化を図るため、障がい者施設と連携して、使用済小型家電製品の分別処理を行います。



【担当課】生活環境課

○ カンカンBOOK (資源ごみ回収・子育て支援連携事業) 【予算額】100千円

市内の事業所からアルミ缶及びスチール缶を寄付していただき、資源ごみの再資源化を促進するとともに、その売却益を市内の児童館や児童研修館の図書購入費に活用します。



【担当課】生活環境課、子育て支援課

○ ペットボトルリサイクル業務委託事業 (障がい者就労支援事業) 【予算額】3,500千円

資源の有効利用のため、ペットボトルの回収を行うとともに、異物除去作業等を障がい者施設に委託することで、障がい者の就労支援を図ります。



【担当課】生活環境課

【ねらい】

- ①都市機能や住宅機能の適正な立地を促進し、民間投資や居住の効果的な誘導を図ります。
- ②空き家等の危険家屋による被害を防止するため、地域や事業者と連携して空き家等対策の総合的な取り組みを行うことにより、安全・安心なまちづくりに取り組みます。

都市・居住機能の集約

新 立地適正化計画策定事業

【予算額】 8,230千円

民間の都市機能への投資や居住を効果的に誘導するため、都市全体の観点から、居住・都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスタープランを作成します。

◆基礎調査業務委託



【担当課】 都市計画課

空き家・空き地対策

新 空き家等対策連絡協議会事業

【予算額】 356千円

複雑多岐に渡る空き家等の諸問題に対処するため、燕市及び市内各分野の関係者による連絡協議会を組織し、民間と連携した支援・相談体制を構築します。

【担当課】 都市計画課

拡 空き家等実態調査事業

【予算額】 2,916千円

平成25年度以降の市内空き家の全体像を的確に把握し、特定空き家等の発生を未然に防止するため、**国のガイドラインに基づいた市内全域の空き家等実態調査**を行います。

【担当課】 都市計画課

拡 住宅リフォーム助成事業

【予算額】 30,000千円

従来の個人住宅に対する助成により空き家の発生を未然に防止するとともに、**新たに空き家のリフォームを対象に加える**ことで、空き家の利活用を促進します。

- ◆工事費用 20万円以上
- ◆助成率 工事費用の1/10以内
- ◆助成金額 上限10万円

【担当課】 営繕建築課

○ 空き家解体撤去費助成事業

【予算額】 5,000千円

老朽化して危険な特定空き家等の解体を促進して市民の安全や安心を確保するために、空き家の解体費用の一部を助成します。

- ◆工事費用 30万円以上
- ◆助成率 解体費用の1/2以内
- ◆助成上限額 上限50万円

○ 空き家改修費助成事業

【予算額】 1,500千円

住宅ストックの有効利用を推進し、市民の安全で良質な住環境を確保するために、空き家の改修費用の一部を助成します。

- ◆工事費用 30万円以上
- ◆助成率 工事費用の1/3以内
- ◆助成金額 上限30万円

○ 空き家・空き地活用バンク事業

【予算額】 ゼロ予算

空き家・空き地を利用して燕市に定住を希望する方へホームページで情報を提供します。

【担当課】 都市計画課

【ねらい】

- ①遊具の新設・更新を行い、遊び場や憩いの場としての公園機能の充実を図ります。
- ②市民や事業者との協働により施設整備を行い、親しみと愛着がもてる公園づくりを目指します。

公園施設の充実

新 国上健康の森公園整備事業

【予算額】 252千円

【事業期間】 平成28～29年度

道の駅国上に隣接する国上健康の森公園の老朽化した足踏み式カーートを2年計画で更新します。

- ◆足踏み式カーートの入れ替え更新



【担当課】 都市計画課

○ 吉田ふれあい広場整備事業

【予算額】 68,000千円

【事業期間】 平成27～28年度

複合遊具や広大な多目的広場など多くの施設を備えた吉田ふれあい広場の施設更新を計画的に行い、施設の長寿命化を図ります。

- ◆耐用年数が経過した管理棟空調を更新
- ◆老朽化した公園外周フェンスを更新



【担当課】 都市計画課

○ 大河津分水さくら公園整備事業

【予算額】 32,200千円

【事業期間】 平成27～31年度

大河津分水路周辺地域の自然環境などが楽しめる大河津分水さくら公園に遊具等を設置し、地域住民などの交流の拠点となる場として計画的に整備します。

- ◆幼児用複合遊具等の設置
- ◆休憩施設（展望台）の設置
- ◆通路橋施設の工事
- ◆公園多目的広場等の設計



【担当課】 都市計画課

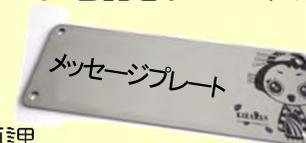
利用者とともに築く公園づくり

○ 「想いを形に」かがやきベンチ事業

【予算額】 300千円

公園での思い出、結婚や子どもの誕生などの人生の節目、記念行事などに際して、公園にベンチを寄附していただき、公園設備の充実を図ります。

- ◆寄贈者名とメッセージを記念プレートに刻銘



【担当課】 都市計画課

4-(2)-③ 人にやさしい道路環境の整備

【ねらい】

- ①老朽化した道路施設の整備・修繕を計画的に行い、適正な維持管理を行います。
- ②歩行者や通行車両にとって安全・安心で快適な道路環境の整備を行います。

安全・安心な道路環境の整備

新 広域6号線歩道整備事業

【予算額】25,000千円

【事業期間】平成28～29年度

歩行者の安全確保を図るため、国道289号とJR西燕駅を結ぶ広域6号線の歩道整備を行います。

- ◆測量設計業務委託等



新 新潟交通電鉄跡地整備事業

【予算額】1,000千円

【事業期間】平成28～33年度

歩行者等の安全確保を図るため、交通量が多い主要地方道新潟燕線の代替え通学路として新潟交通電鉄跡地の利用計画を策定します。

- ◆跡地再利用計画策定業務委託

新 廿六木中央通線踏切拡幅歩道整備事業

【予算額】10,000千円

【事業期間】平成28～29年度

歩行者の安全確保と通行車両の利便性向上を図るため、踏切を拡幅し、歩道を整備します。

- ◆測量設計業務委託



【担当課】土木課

施設の長寿命化

拡 橋梁定期点検事業

【予算額】74,000千円

【事業期間】平成27～30年度

新たに定められた国の橋梁等の点検に関するガイドラインに基づき、市内全域の橋梁点検を行います。

- ◆近接目視による点検
(639橋のうち141橋)



【担当課】土木課

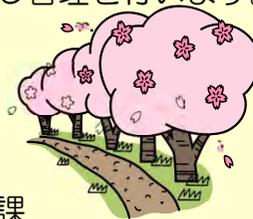
市民と協働した環境整備

○ さくら並木保全応援事業

【予算額】1,544千円

市内に植栽されている桜の木を貴重な財産として保全するため、市内ボランティア団体と連携し管理を行います。

- ◆枝のせん定
- ◆アメシロの防除



【担当課】都市計画課

既存施設の適正管理

○ 側溝修繕事業

【予算額】66,000千円

【事業期間】平成27～31年度

経年劣化したコンクリート側溝を既製品U型側溝へ改修し、歩行者の安全を確保します。

- ◆燕地区 (L=600m)
- ◆吉田地区 (L=400m)
- ◆分水地区 (L=200m)



○ 道路維持修繕事業

【予算額】80,000千円

【事業期間】平成27～31年度

経年劣化した道路舗装や道路防護柵を改修し、通行の安全を確保します。

○ 下水路整備事業

【予算額】104,900千円

【事業期間】平成27～31年度

排水路等の整備工事を実施し、市街地の環境整備と排水対策の強化を図ります。

- ◆土水路等の改修60箇所

【担当課】土木課

4-(2)-④ 安全・安心・おいしい水道水の供給 ⑤ 適正な汚水処理の推進-34-

【ねらい】

- ①水道料金改定の必要性についてご理解をいただくための取り組みを行います。
- ②浄水場の再構築と老朽化した水道施設を計画的に更新するための水道事業基本計画を策定します。
- ③計画的な施設整備と早期接続を促す取り組みにより下水道普及率・接続率を向上させるとともに、下水道事業の経営健全化に努めます。

持続可能な水道水の安定供給

新 水道料金改定に伴う周知・相談業務

【予算額】 3,526千円

水道事業の現状・課題及び料金改定の必要性について、市民・事業所の皆さんからご理解をいただくための取り組みを行います。

- ◆料金改定説明会の開催と広報等による周知活動
- ◆料金改定等に係る個別相談の実施
- ◆料金改定に伴うシステム改修

【担当課】 経営企画課、施設課



拡 水道事業基本計画策定事業

【予算額】 12,744千円

浄水場の建設に向けて平成27年度に行った現状把握や将来の水需要予測を踏まえ、平成28年度は**適正な施設規模等の整備方法を定める水道事業基本計画**を策定します。

【担当課】 経営企画課、施設課

拡 石綿セメント管更新事業

【予算額】 359,556千円

浄水場の建設を見据えて平成35年度までに石綿セメント管の完全廃止を目指した更新を計画的に推進します。

- ◆更新延長
平成28年度 L=7,074m (前年度比 38%増)

【担当課】 施設課

下水道経営の効率化・健全化

新 地方公営企業法適用事業

【予算額】 3,800千円

地方公営企業法を適用した公営企業会計への移行に向けた取り組みに着手します。
◆資産基礎調査業務委託
【担当課】 下水道課

下水道施設の適正な維持管理

○ 本町排水区管路施設改築更新（長寿命化）事業

【予算額】 433,000千円

【事業期間】 平成26～30年度

本町排水区における下水道管の老朽化による機能障害を防止するため、幹線下水道管の改修を行います。

○ 下水道終末処理施設改築更新（長寿命化）事業

【予算額】 287,000千円

【事業期間】 平成24～32年度

良好な放流水質の確保と効率的な施設運営を図るため、長寿命化計画に基づき下水道終末処理場の改築更新を行います。

【担当課】 下水道課

下水道の普及と早期接続

○ 公共下水道整備（未普及対策）事業

【予算額】 1,139,000千円

生活環境の改善、公共用水域の水質保全及び下水道普及率向上のため、施設整備を推進します。

【担当課】 下水道課

○ 公共下水道早期接続促進事業

【予算額】 5,910千円

下水道接続率向上のため、供用開始後、2年以内で接続した方（新築を除く）に早期接続報奨金を交付します。

◆報奨金額

- 1年以内に接続 3万円
- 2年以内に接続 2万円

【担当課】 下水道課

【ねらい】

- ①公共施設等を適切に管理運用することで、維持更新に係る経費を縮減・平準化し、財政負担の軽減を図ります。
- ②公共施設およびその跡地について効果的な活用に努めます。
- ③健全な財政を維持するため、経常経費の削減に努めるとともに、収納率の向上による歳入の維持・確保を図ります。

公的資産のマネジメント

新 公共施設予防保全事業

【予算額】20,000千円

公共施設の長寿命化を図るため、施設（建築物）の劣化を早期に発見し、事故や大規模補修に至る前の軽微な段階で補修します。



【担当課】営繕建築課

○ 公共施設等総合管理事業

【予算額】16,279千円

公共施設等総合管理計画の方針に基づき、各公共施設等の方向性について各論を定めるとともに、新地方公会計制度への移行に伴う固定資産台帳を活用した総合資産管理システムを構築します。

【担当課】用地管財課

市有地の有効活用

臨 旧燕工業高校校舎等解体事業

【予算額】584,318千円

旧燕工業高校跡地を広域型特別養護老人ホームの建設用地として整備します。あわせて今後の土地活用の効率化とコスト軽減のため、耐震基準を満たさない体育館等についても一体的に解体します。

- ◆解体工事
施設校舎棟第1棟、第2棟、講堂、格技場、体育館等

【担当課】用地管財課



拡 公営住宅跡地利活用

【予算額】18,651千円

現在入居停止で空き家となっている公営住宅を計画的に解体・撤去し、跡地の有効活用を図ります。

市営緑町団地は、地域密着型特別養護老人ホーム建設用地として活用を予定しています。

- ◆解体工事（7戸）
- ◆用地整備（緑町の電柱移設、用地測量 等）

【担当課】営繕建築課

経常経費の節減

新 公共施設における新電力の導入推進

【予算額】ゼロ予算

平成27年度に体育施設において指定管理者による新電力の導入手続きを開始したことから、その効果を踏まえ、他の施設においても新電力の導入を推進します。

【担当課】用地管財課

歳入の維持・確保

新 口座振替促進事業

【予算額】3,352千円

手続きの利便性を高め、口座振替率の向上を図るため、市税等の口座振替手続きをハガキ化した依頼書で行えるようにします。

- ◆対象の市税
市民税、固定資産税
軽自動車税
国民健康保険税

【担当課】収納課

